

Meiji Seika ファルマ株式会社

2026 年 7 月 17 日

報道関係各位

**再発または難治性の成人 T 細胞白血病リンパ腫（ATLL）および
末梢性 T 細胞リンパ腫（PTCL）を適応症とした
抗悪性腫瘍剤「ハイヤスタ錠」のタイにおける製造販売承認取得に関するお知らせ**

Meiji Seika ファルマ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：永里敏秋）は、このたび、同社の現地子会社であるタイ・メイジ・ファーマシューティカル Co., Ltd.（本社：タイ バンコク市）が、再発または難治性の成人 T 細胞白血病リンパ腫（ATLL）および末梢性 T 細胞リンパ腫（PTCL）の治療を適応とする抗悪性腫瘍剤「ハイヤスタ錠」（一般名：ツシジノスタット）について、タイ王国保健省食品医薬品庁より製造販売承認を取得しましたのでお知らせいたします。同剤はタイ・メイジ・ファーマシューティカルが販売する予定です。

ハイヤスタは経口投与が可能でエピジェネティックな作用を有するイムノモジュレーターです。Meiji Seika ファルマは、HUYABIO International（本社：米国カリフォルニア州）からライセンスを受け、日本およびアジア 7 カ国（韓国、タイ、インドネシア、マレーシア、フィリピン、ベトナム、シンガポール）において同剤を独占的に開発および販売する権利を保有しています。

日本では 2021 年 10 月に「再発又は難治性の成人 T 細胞白血病リンパ腫（ATLL）」を適応症として発売し（製品名：「ハイヤスタ®錠 10mg」）、その後「再発又は難治性の末梢性 T 細胞リンパ腫（PTCL）」の適応症を追加しました。Meiji Seika ファルマは、2022 年 11 月に Huya Japan 合同会社（HUYABIO International の子会社）から製造販売承認を承継しています。

Meiji Seika ファルマは、ハイヤスタの販売を通じてタイおよびアジアにおけるアンメットメディカルニーズの充足に取り組んでまいります。

以上